

「成績提供システム」 共通 ID の取得手順

旺文社 教育情報センター 2019 年 4 月 26 日

大学入試センターは 24 日、「『大学入試英語成績提供システム』の共通 ID 発行取りまとめ業務について」を公表した。新入試では外部検定(外検)の成績を成績提供システムに登録するのに、受験生は一人ひとり共通 ID が必要になる。本資料はその取得手順を示したものだ。すでにこれまでの発表で「現役生＝高校一括申込」「既卒生等＝個人申込」であることが示されていたが、今回の発表は主に前者に関わる。取得手順そのものは特段身構える必要はなく、想定内だろう。1 点注意したい新たな発表は、現高 3 生の共通 ID 申込時期だ(後述)。

発表内容はまだ予定で、最終的には 7 月頃発表の「共通 ID 発行申込案内」「共通 ID 発行取りまとめ要領」で確定する。

● 共通 ID 取得手順(「現役生＝高校一括申込」の場合)

イメージとしては現状のセンター試験の出願と同様だ。

- 受検生は「共通 ID 発行申込書(センター試験の志願票のようなもの)」を高校に提出。
- ⇒ 高校は内容を確認。申込書と在学証明書(センター試験同様、総括表で一括証明)を入試センターに郵送。
 - ⇒ 入試センターは共通 ID を発行。「共通 ID 通知はがき」を高校へ送付。
 - ⇒ 高校は申込者数と通知はがきの枚数を確認。申込者に配付。
 - ⇒ 高校は申込者に通知はがきの記載内容を確認させる。高校も確認。

● 登録内容の修正・変更

修正・変更がある場合は「英語成績データ確認システム」を通じて行う。これは成績提供システムを構成している 3 つのシステムのうちの 1 つ(※)。受検生用のマイページと、高校用の管理者ページがあり、受検生の情報(氏名、住所等)や、成績が登録された外検名、試験回等が確認できる。

「通知はがきに誤りがある場合」「登録内容に変更が生じた場合」「現役生が在籍しなくなった場合(卒業等)」など、次のように修正・変更手続を行う。

※成績提供システムにはほかに、検定団体から入試センターに成績を送る「成績受理システム」、入試センターから大学に成績を送る「成績提供システム」がある。

【受検生個別の修正・変更を行う場合】「受検生本人がマイページで修正（⇒ 高校が管理者ページで承認）」する方法と、「(受検生が高校に修正届を提出 ⇒) 高校が管理者ページで修正」する方法のいずれかを予定。

【在学者を一括で変更する場合(卒業等)】高校が管理者ページで一括変更。

●新入試初年度の1浪生の共通ID(現高3生)

共通IDは「既卒生＝個人申込」だが、新入試初年度の既卒生に限り、高校一括申込を可能にする検討がなされている。今回新たに発表になったのはその申込時期で、高3の12月頃になる模様。浪人してから個人で取得するのも当然可能だが、こちらの方が確かにラク。ただし一般入試の直前に浪人の準備をするのは、気分的にいい気はしない。

●例外措置に関する手続

例外措置の申込も、高校在学者の場合は高校経由。事前に共通IDの取得が必要だ。

(通信制の在学者の場合は、通知はがきは本人に送付。登録内容に修正がある場合は、本人が入試センターに修正の申請を行う。例外措置も本人が直接入試センターに申し込む)

◆「成績提供システム」、「例外措置」については、それぞれ①②の記事を参照。

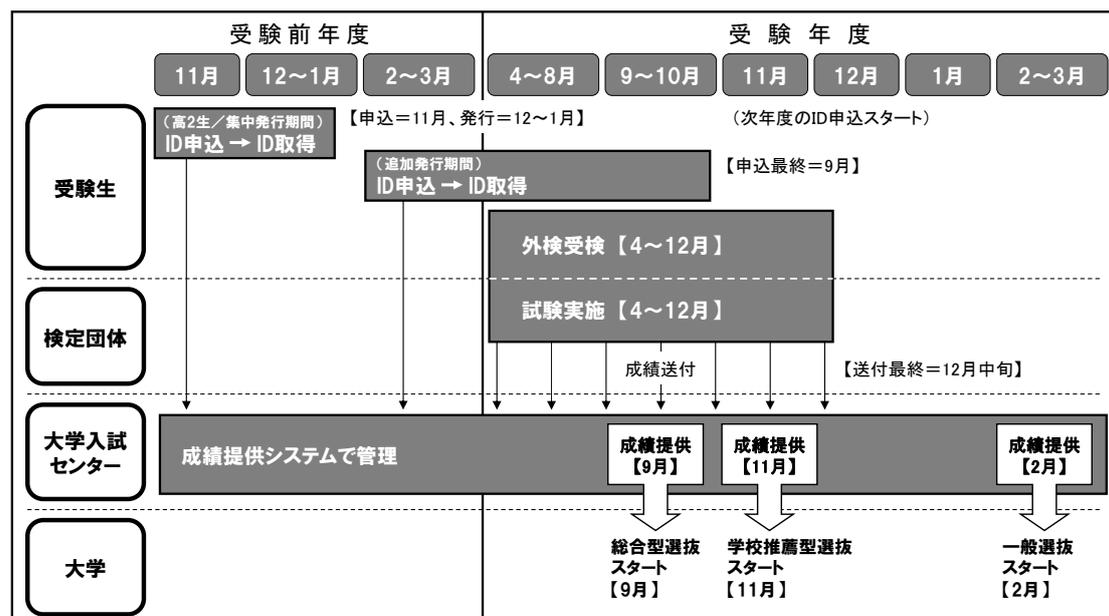
①「新入試 外部検定『成績提供システム』の概要」(2018年度1月11日記事)

http://eic.obunsha.co.jp/pdf/exam_info/2019/0111_1.pdf

②「新入試 初年度の既卒生、浪人後に外検受検が必要！」(2019年度4月17日記事)

http://eic.obunsha.co.jp/pdf/exam_info/2019/0417_1.pdf

<参考> 成績提供システム 運用スケジュール(予定)



※文科省資料をもとに作成。時期等はすべて現段階の予定であり、今後変更がありうる。

※2019年度の高3生に限り、高3の12月頃に高校一括申込を可能にする予定(浪人したときのための共通ID)。